

7.

10-10

知年易報

考二書古隊考三大隊序

AA 方如名
金井 方翠

月	日	時	分	者價發	地借發
一	月	十	日	金井大尉	
				果	
				三	
				一	

二 損害比

戦死 二

重傷 八

軽傷 一〇

合計 二〇

三 村親彈 四五回
 身彈 一〇回

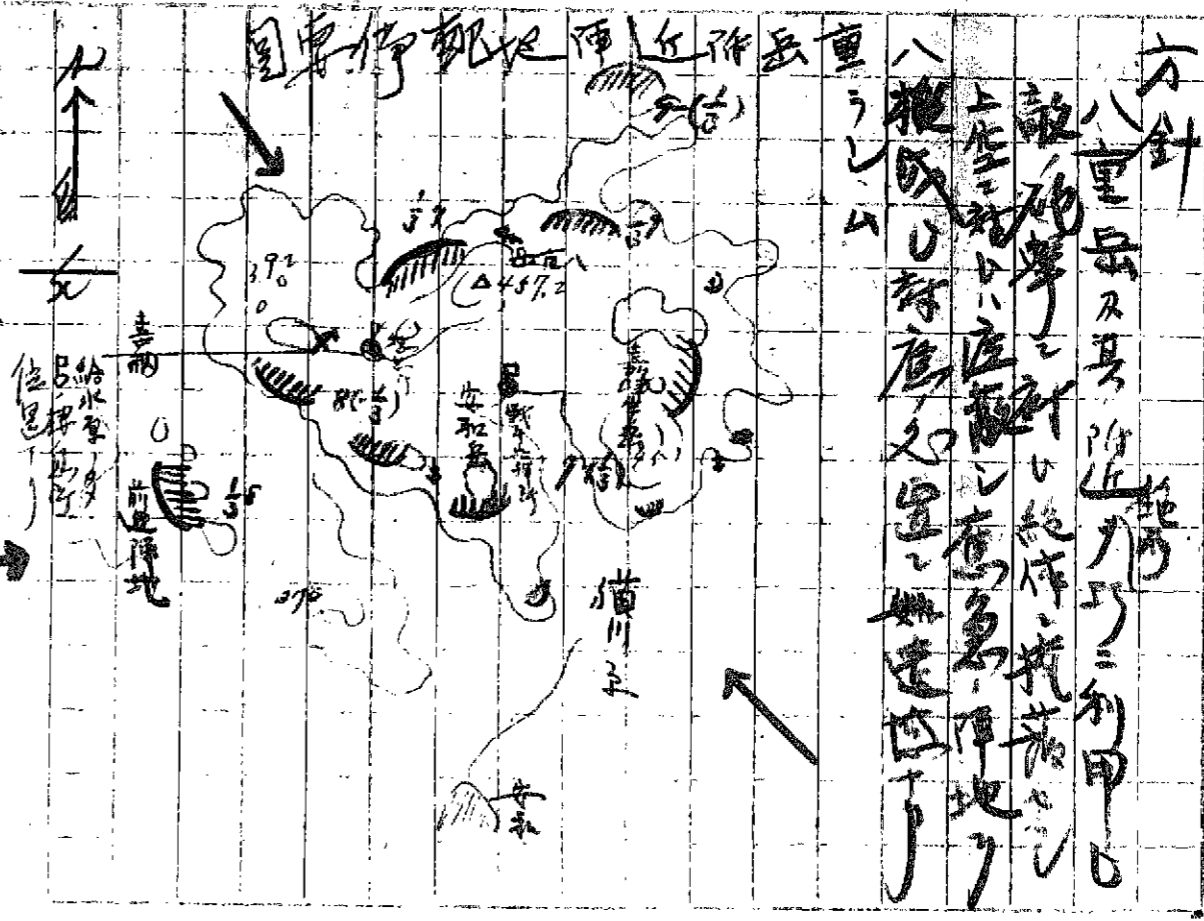
四 其ノ他 五ノリ

五 補給セシメシ

長 官 署 通 告

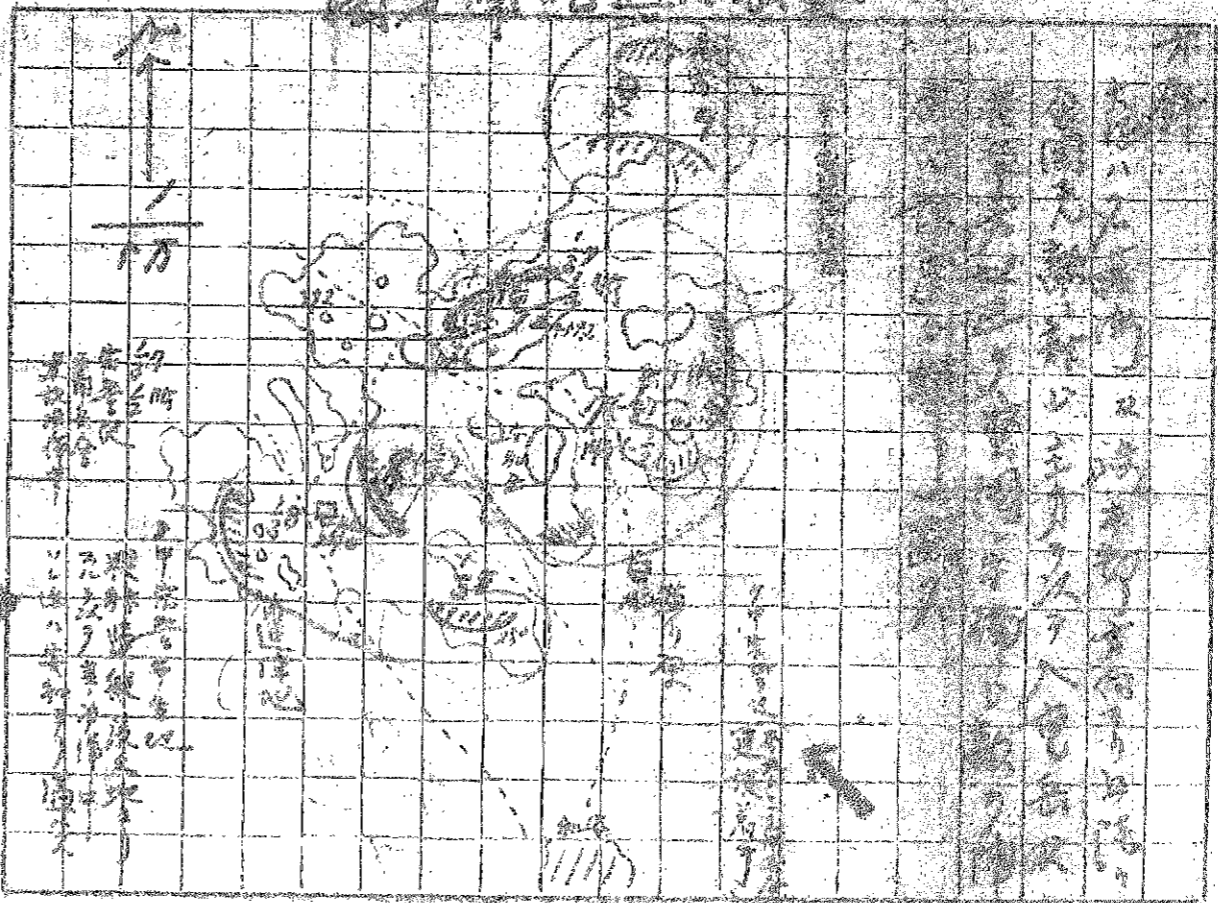
月	日	時	分	秒
10	9	8		
月	日	時	分	秒
10	9	8		
月	日	時	分	秒
10	9	8		
月	日	時	分	秒
10	9	8		
月	日	時	分	秒
10	9	8		
月	日	時	分	秒
10	9	8		

一、現在進大、中、小、地、形、復、原、に、係、り、
 二、兵、の、防、衛、隊、の、精、練、ヲ、行、ハ、シ、テ、
 三、本、隊、ヲ、以、テ、其、先、成、ス、
 四、片、七、中、路、ハ、猫、ツ、原、階、各、三、角、兵、令、精、
 五、整、ヲ、行、ハ、シ、テ、
 六、高、一、カ、路、(平、水、山、路)ヲ、以、テ、八、重、岳、北、側、階、
 七、近、三、角、兵、令、精、練、ヲ、行、ハ、シ、テ、
 八、大、八、路、ハ、主、力、ヲ、以、テ、
 九、各、令、精、練、ヲ、行、ハ、シ、テ、
 十、片、七、中、路、ハ、精、練、ヲ、行、ハ、シ、テ、
 十一、各、令、精、練、ヲ、行、ハ、シ、テ、
 十二、水、八、路、ハ、精、練、ヲ、行、ハ、シ、テ、



方針
 八重岳及其附近の巧く利用
 敵の軍に對しては、
 上座に對しては、
 八重岳の對面、
 ラシム

图甲 南岛近海图



南岛近海图
比例尺 1:100000
100公里

7.

10.10

新年 高松 (調査)

監修 高松地方史

金井 大翠

者 帶 連 官 副 長 隊

者 信 受 著 發

10月10日 8時0分
岸本初隊長殿

者 信 發 地 信 發

市村砲大尉長
金井大尉

戦況要報

十月十日(快晴)又新雲アリ

一、敵機(約10機)概要

1005ニシテ海軍ヨリ左記情報ヲ受領ス

左記

九日鹿屋ヨリ奈造セル哨戒機

ハ戸井崎140名ヲ理附近ニテ

通信連絡ヲ絶テ未歸還

本日敵艦ト南島島來

攻ト南連敵機初即隊ト

會敵セルト思考ス

南九州及南西諸島方面初

隊ハ指揮官所定ニ依リ特ニ

黎明時、防空警戒ヲ嚴ニ

スルト者ニ被害ノ局限ニ留

息スベシ

者信受		日	時	分	地
三〇五二五	<p> 三〇五二五敵機一四機別紙航跡 ヲ以テ瀬底泊地船團ニ向ヒ 来襲ス、高村砲大隊ハ之 ニ對シ中柱隊、鈴木隊ヲ以テ集 中彈ヲ浴ス、敵ハ高村三三〇米 秒速一三〇乃至一四〇米ヲ以テ航 團ニ向ヒ急降下爆薬ヲ実施ス 四爾被敵ハ一二分ヲ向レ船團至 北飛行場、伊江島飛行場、 高村砲隊ヲ爆薬ヤリ、 五爆薬開始 十〇七〇五 爆薬終了 一五三五 </p>				

高村砲隊
 高村砲隊
 高村砲隊

殿	著		發	
	者信受	者信發	月日時分	月日時分
六、敵機未裝回數九六回				
七、敵機				
八、敵機				
九、我方損失				
十、				
十一、				
十二、				
十三、				
十四、				
十五、				
十六、				
十七、				
十八、				
十九、				
二十、				

六、敵機未裝回數九六回

七、敵機

八、敵機

九、我方損失

十、

十一、

十二、

十三、

十四、

十五、

十六、

十七、

十八、

十九、

二十、

發	時	分	著	殿	受	發
					信	信
月	日	時	分	分	者	地

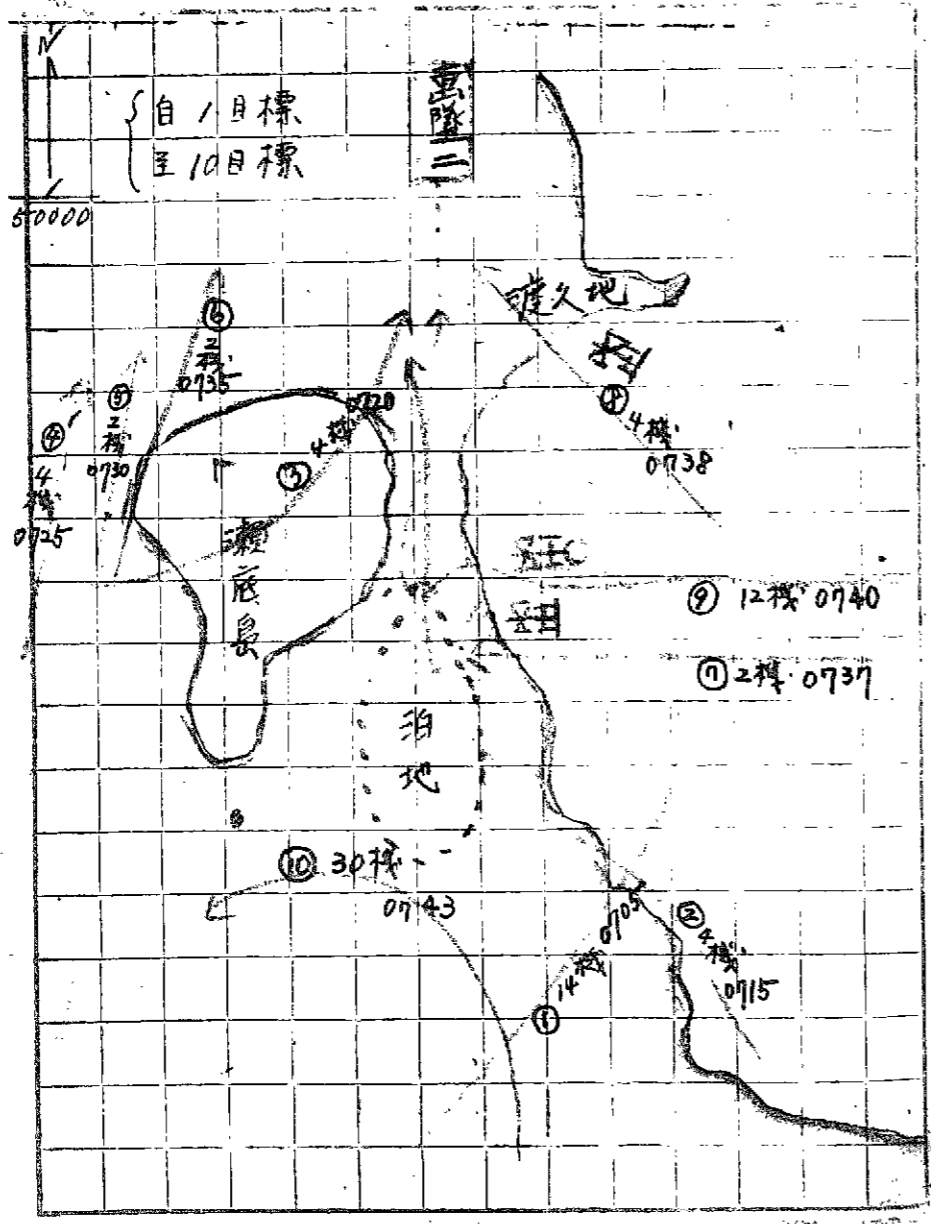
一、射耗彈、四五四發
 殘彈、六四六發

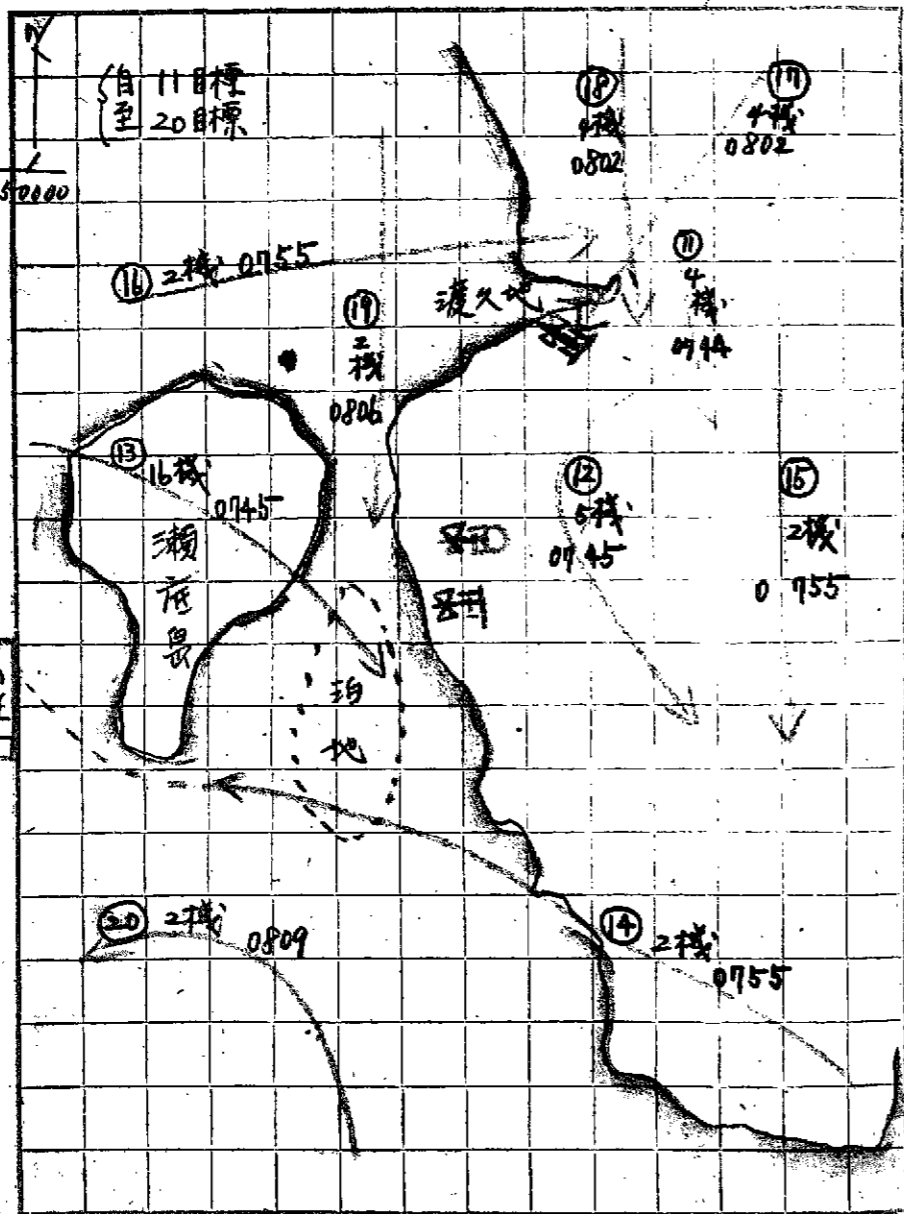
二、其他

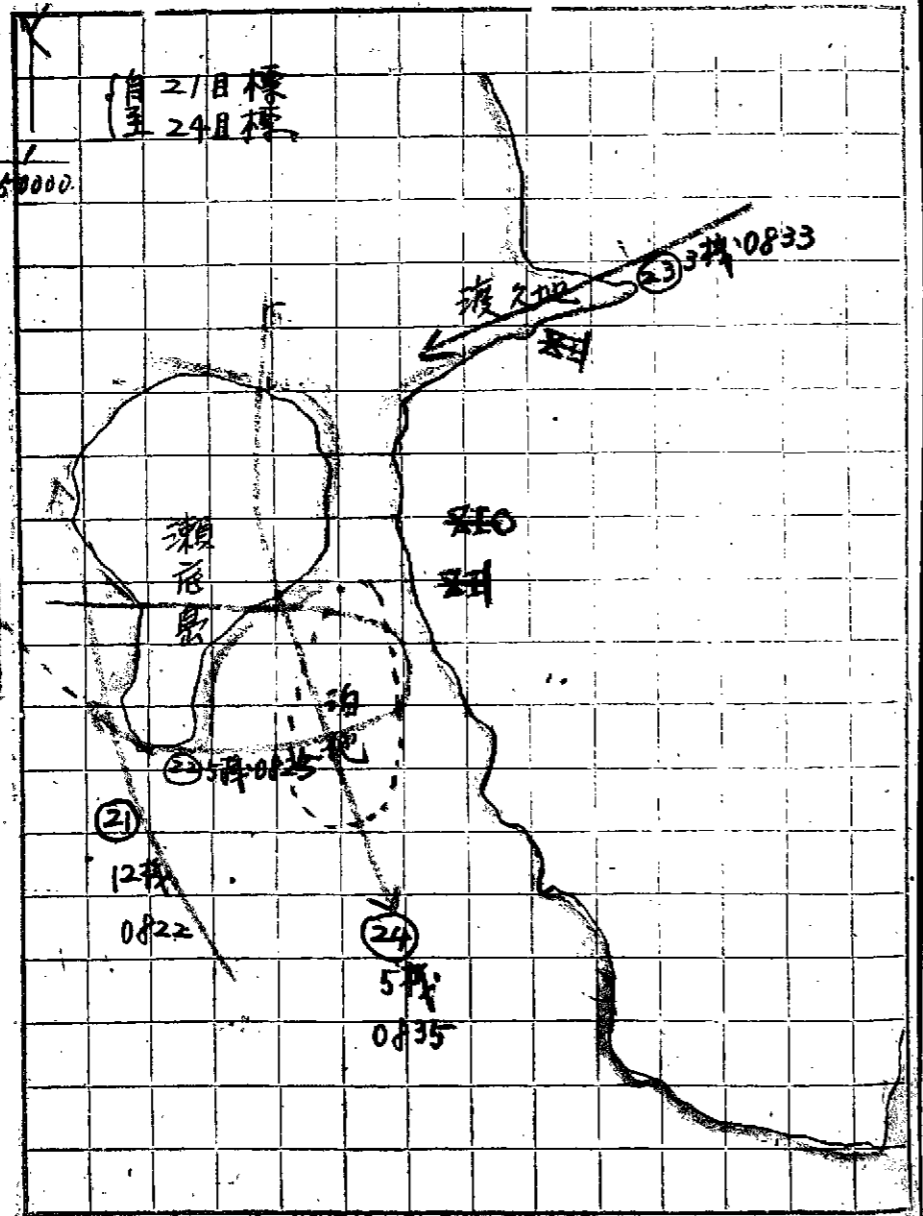
一、敵機ハ艦載機ニテ空
 母ヲ伴フ機初即隊ヲ退
 主トシテ東方海上ニ向テ退
 侵入シ、東方海上ニ向テ退
 行ニ

二、敵ハ爆薬目標ハ船屋、飛行
 場、倉庫、揚陸地
 十ニ五ノ一ノ如シ

三、遠久地所ハ爆薬ニテ火災
 ニテ七分通り焼却セル
 (五長ノ通報ニ依ル)







車破

21日標
24日標

5000.

23 0833

液 21

瀬

瀬 21

21

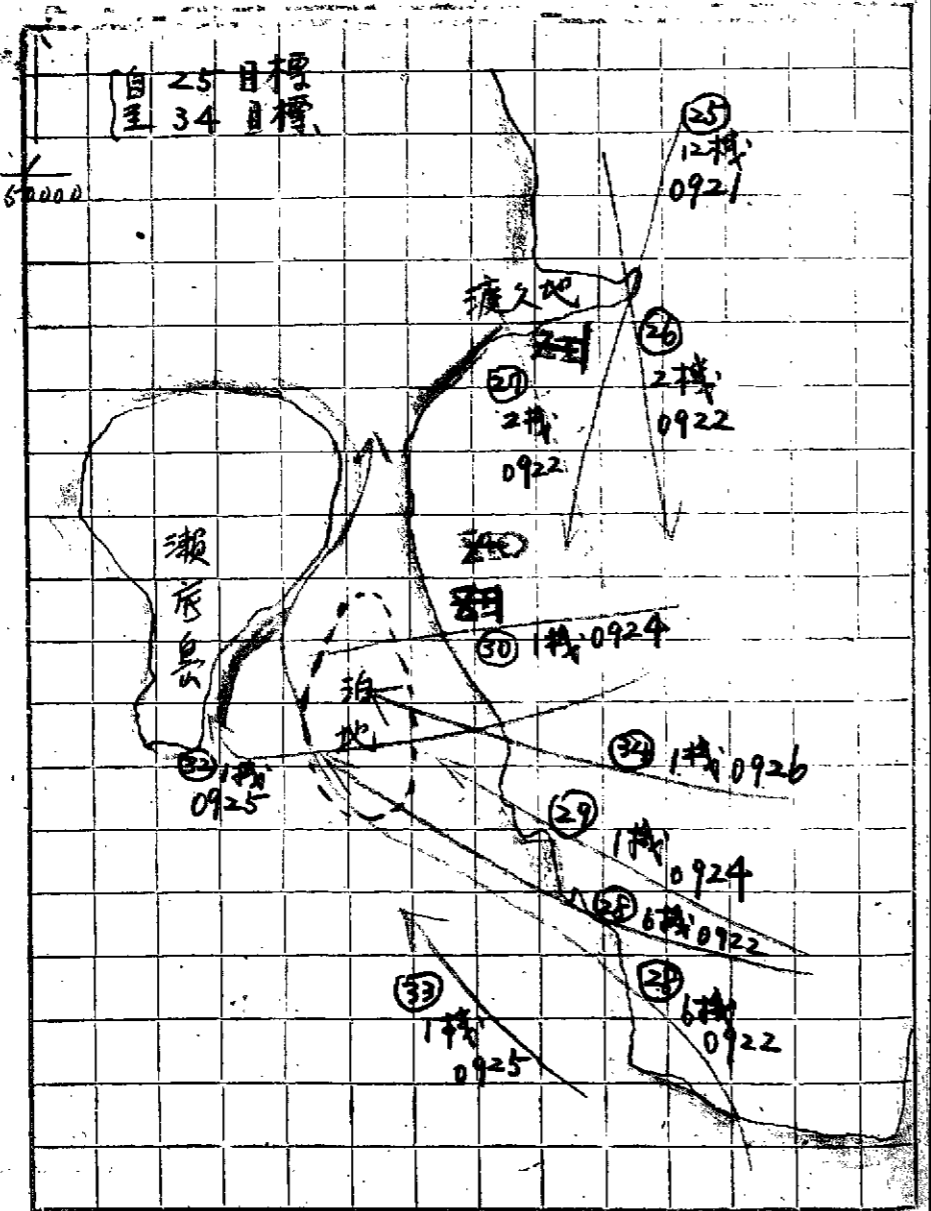
12

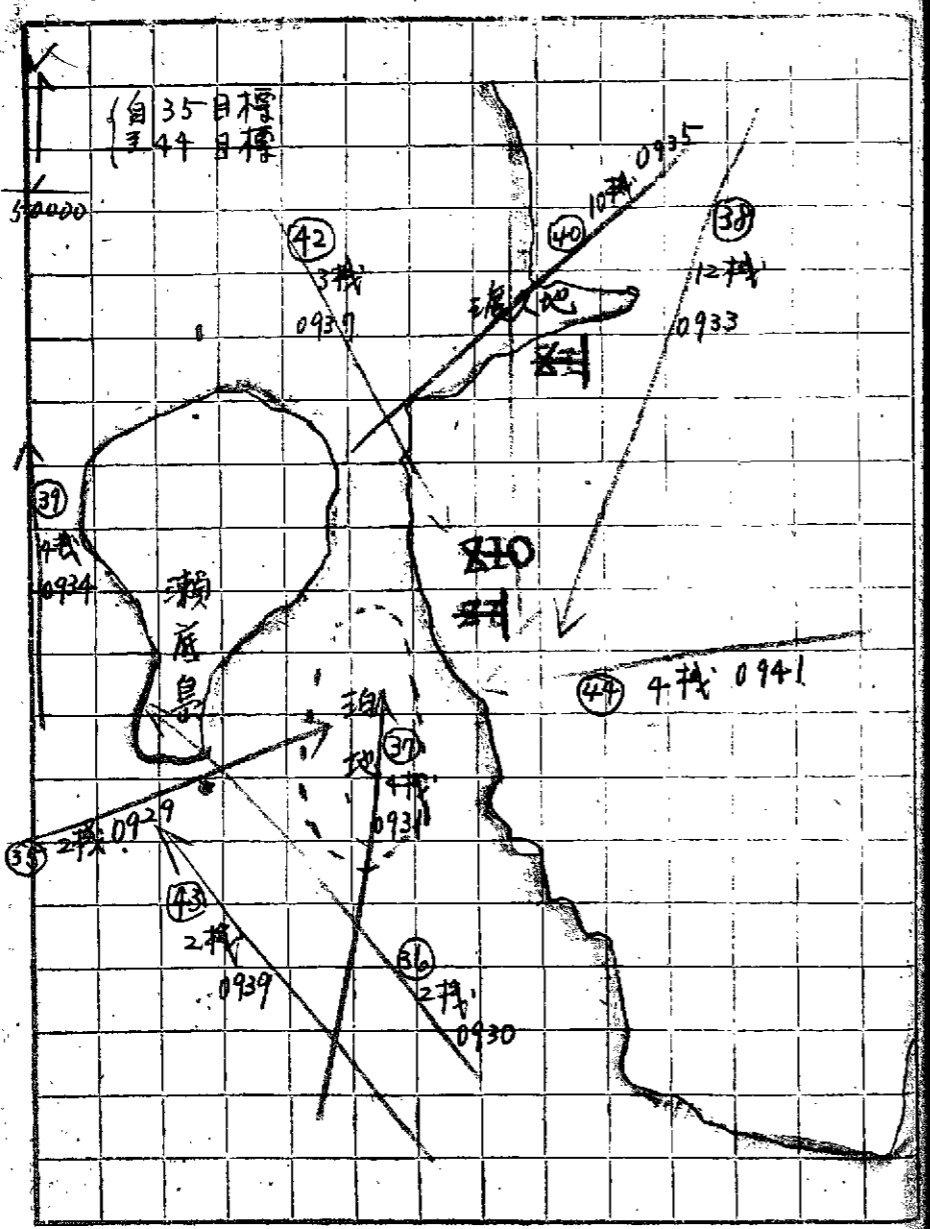
0822

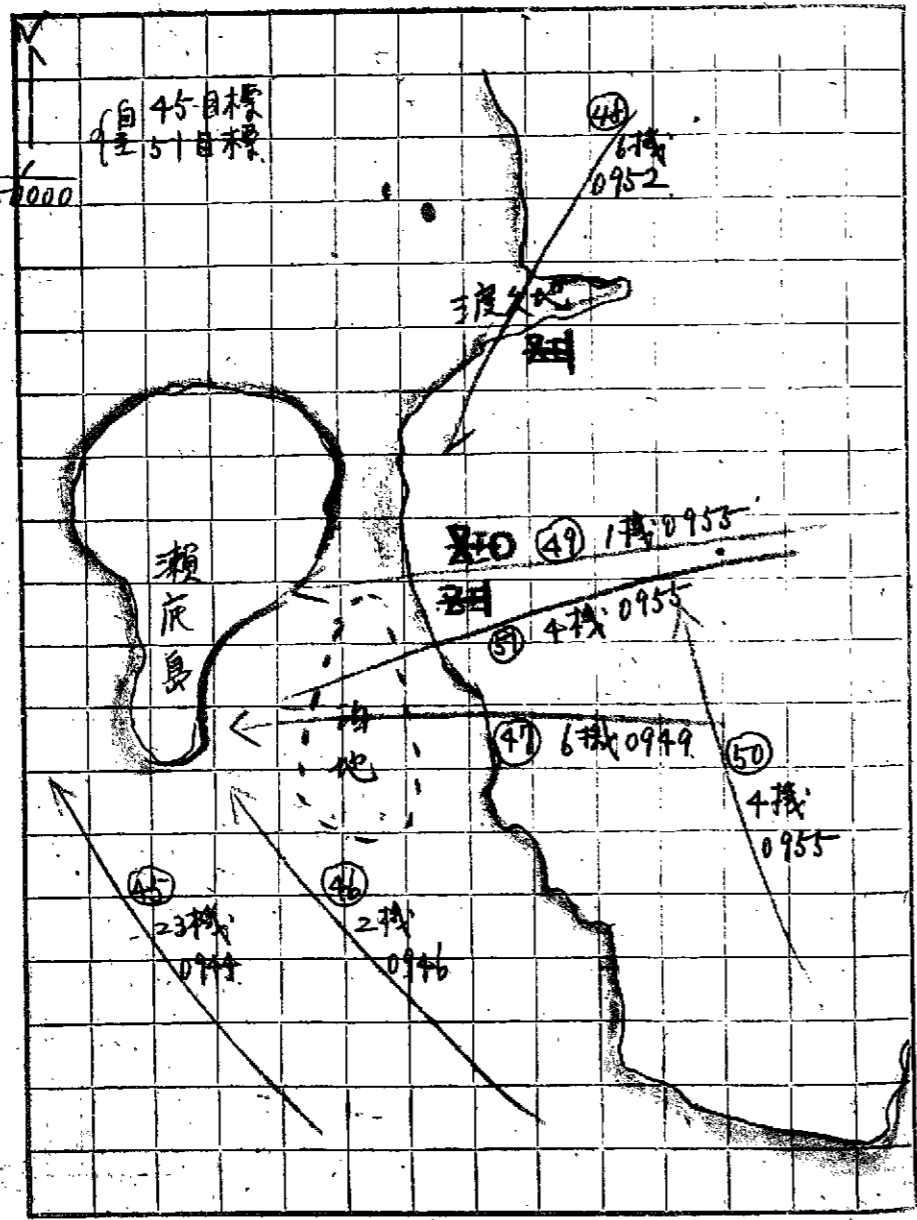
24

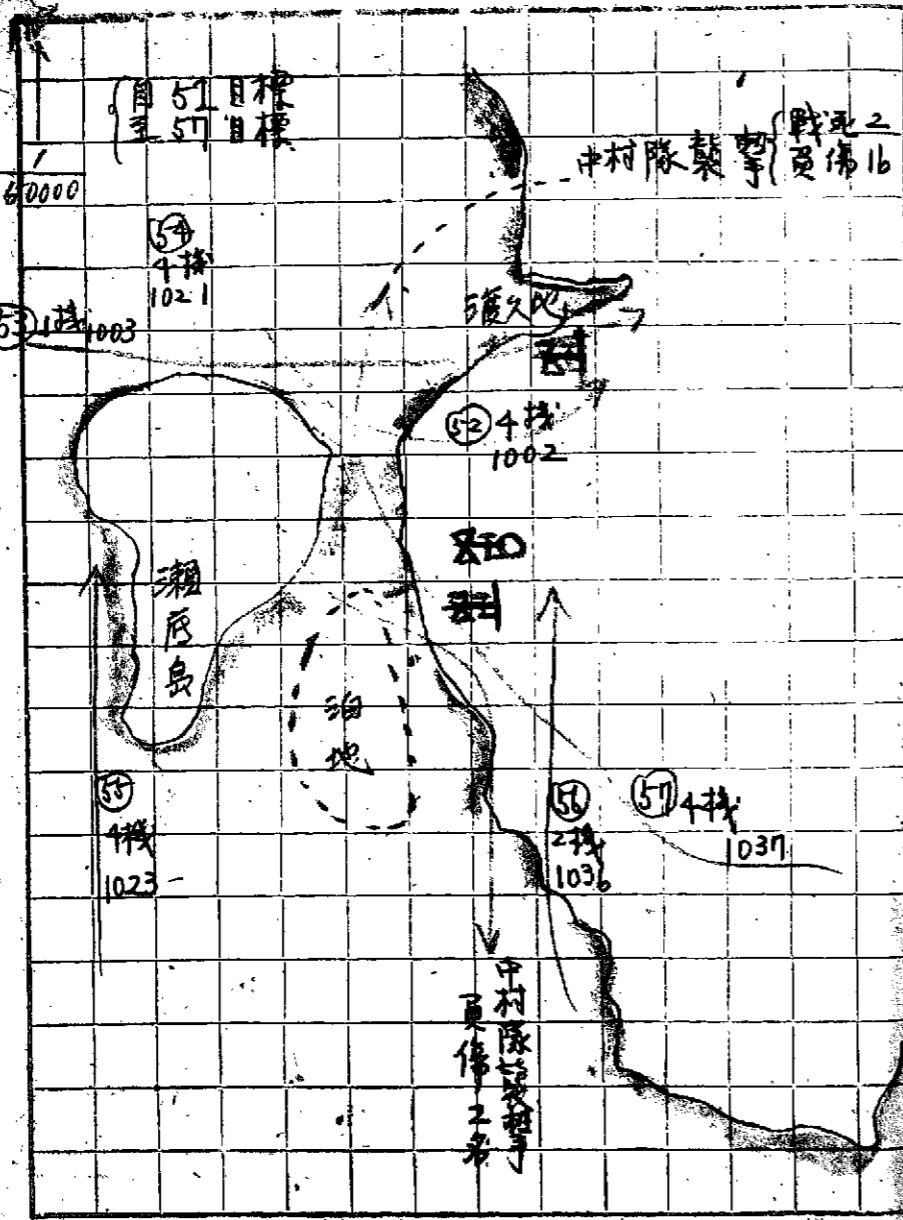
5

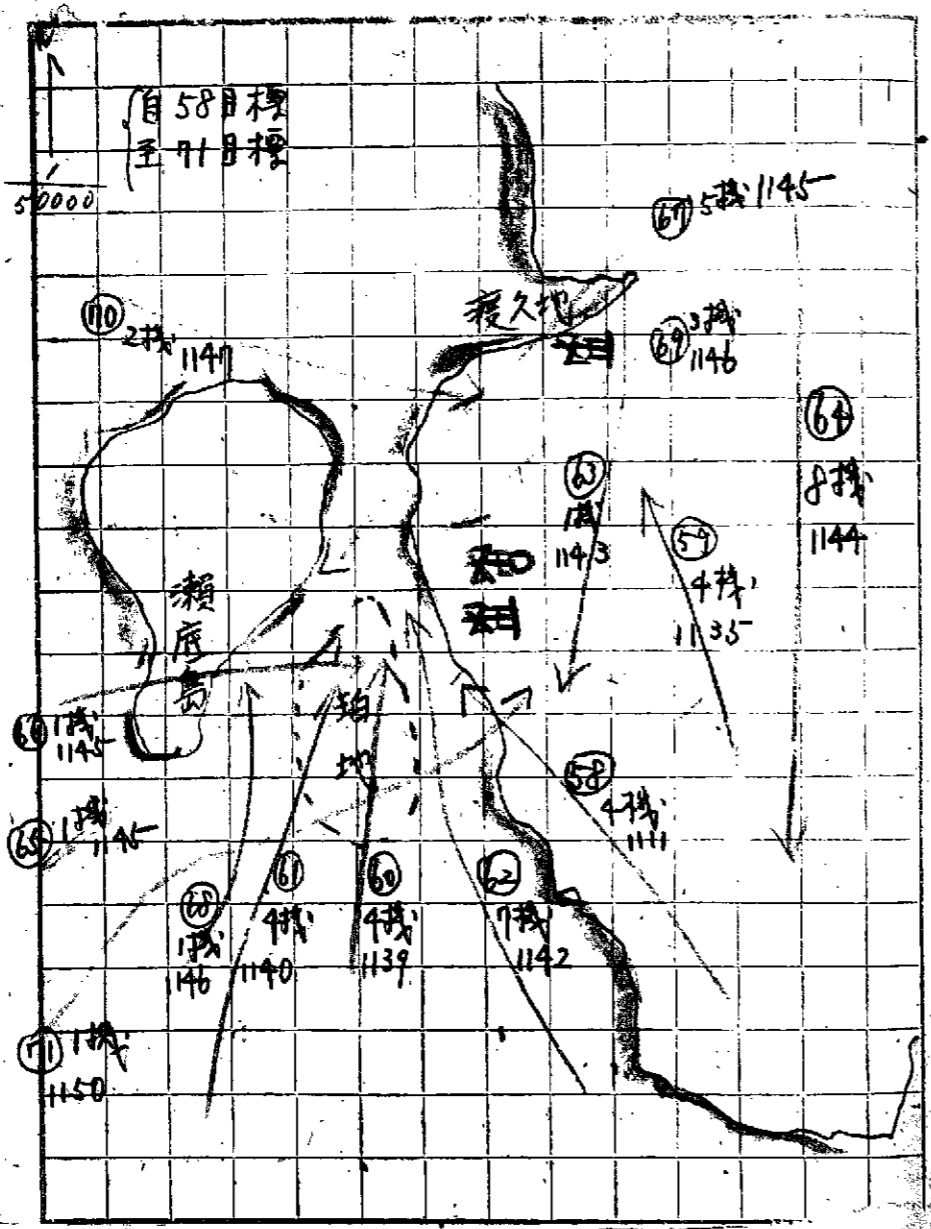
0835

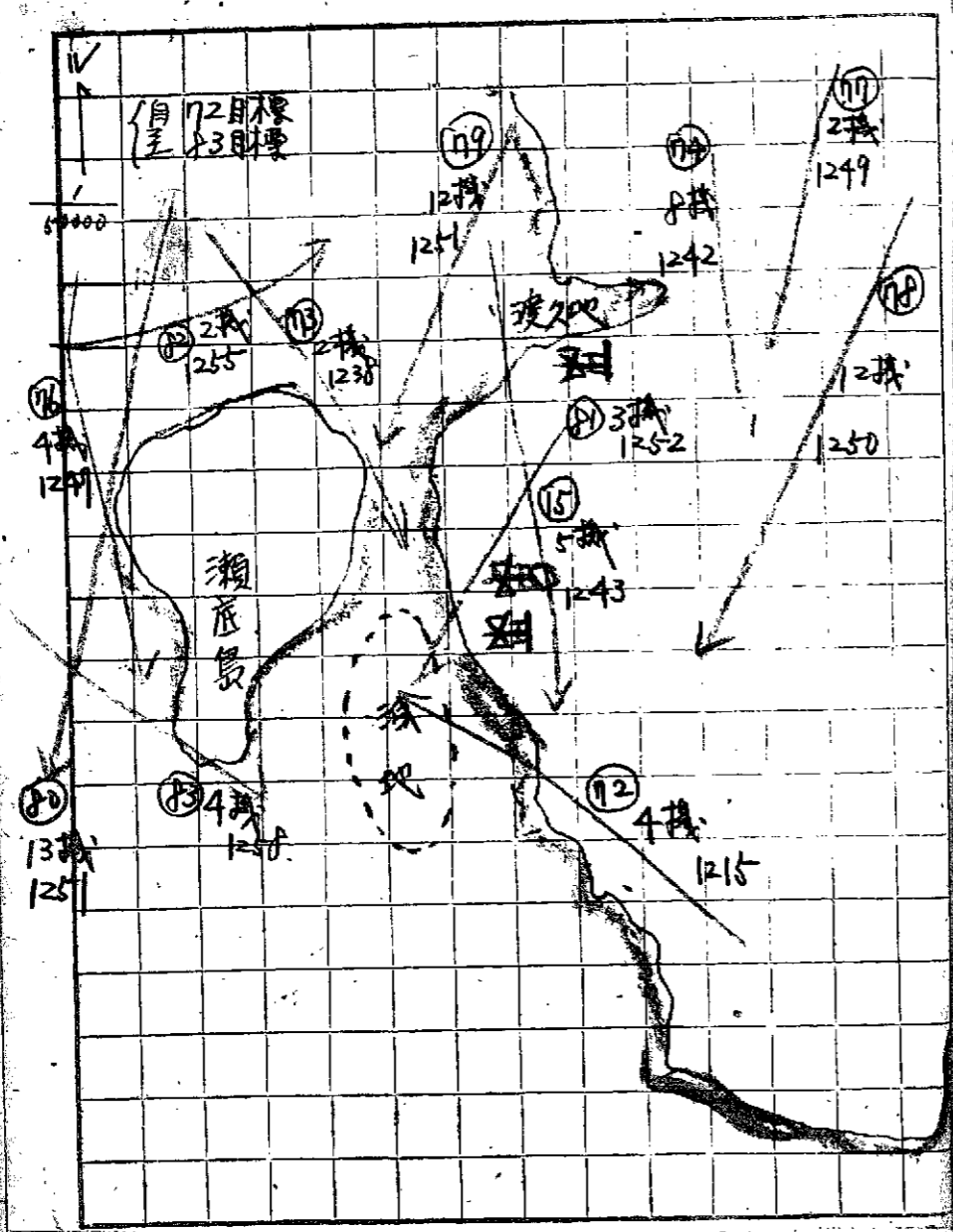


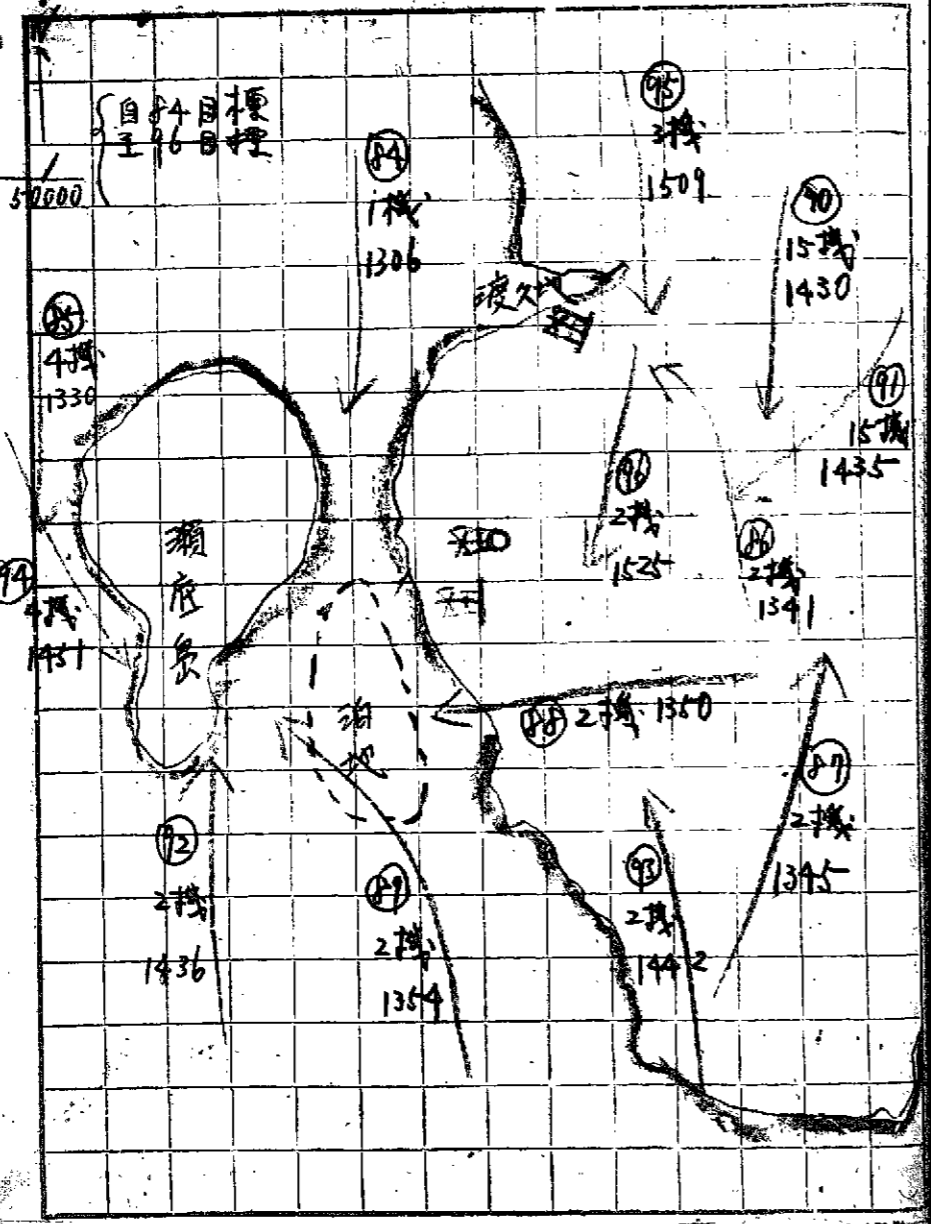












發	月	日	時	分
發	地	信	發	
發	香	信	發	
宇土大佐 殿				
金井大尉				

一、部下ヲ死傷セシメ戰果少クシテ實ニ
 申請ヤシ

二、任務完遂セザリシニ申請ヤシ

三、部下ハ全負志ヲ未旺盛第ニ次
 空襲ニ於テ仇ヲ喜タシト待機ニシテ
 特ニ戰訓ニ依リ只今ノ訓練ニ努力シテ
 其ニ作業ノ増強ヲ期シテ

四、火砲ハ異常ヤシ

五、部隊長殿ノ心氣違ハ長久ヲ祈念ス

宇作命第六一號

南地區隊命令

十月十一日 伊豆 味

一 昨日、敵の空母二戦艦、其他一〇ヲ以テ、本島ヲ空

襲セルカ如ク尚同續キ空襲、虞アリ

二 部隊ハ昨日、空襲襲ニ依ル損害ヲ速ニ整備セン

トス

各隊ハ左記ニ依リ戦果及損害ヲ調査速報スルト

共ニ速カニ戦斗詳報ヲ提出マヘシ
 戦果 戦別 戦果 計 摘要
 大破 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十

中破	大破	戦果	戦別	戦果	計	摘要
一	二	三	四	五	六	七
二	一	三	四	五	六	七
三	二	三	四	五	六	七
三	二	三	四	五	六	七

2700-102		圖書名 272年用簿		保管号	
1		受入年月日 昭和19.10.10		数量	
和洋		一復・二復		備考	
著者名		272年用簿		発行年	
発行所		(各社)		頁數	
使用		氏名		返納	
所屬階級		年月日		借印者印	
		49. 6. 27		受領者印	

沖繩
222

沖繩
222

月 日迄
貸出中
著者及書名

昭和十九年十月
沖繩軍用簿(各社)
449BS 指
下(般)

年
番

下違法
既布先
報告先

印刷既布
指揮下(般)
449BS

四余八伊豆味ニ在リ
南地区隊長

辛丑大佐

亦宿舎
二障地
六糧秣

燒失

口馬
八人

戦死

虫傷

輕傷

二射斃彈一二九二發殘彈及補給ヲ要ス
彈藥
小損